

## 成果達成目標・進捗管理指標一覧

## 【数値目標の考え方】

◎ 上位計画である「あいちビジョン 2030」（2020 年 11 月策定）及び「愛知県まち・ひと・しごと創生総合戦略」（2020 年 3 月策定）との整合を図りつつ、以下の考え方で整理。

## 1 成果達成目標

- 成果達成目標は、**目指すべき姿を示す**指標として、6 つの柱及び基盤施策ごとに設定。
- 項目は、現行の「あいち産業労働ビジョン 2016－2020」との連続性の観点から**現行ビジョンの項目を引き継ぐとともに**、地域産業の活性化など、**現行ビジョンで十分に設定できていないものは新規**に追加。
- 目標値は、**現行ビジョンの目標を達成しているものは**これまでの最高値を更に上回る等の考え方において**上方修正**する一方、**未達成となっているものは**、感染症の影響により下振れが生じることも見込まれるため、**現行ビジョンの目標値を据え置くことを基本**として設定。

## 2 進捗管理指標

- **個別施策の進捗状況を管理する**指標として、6 つの柱及び基盤施策に掲げた「施策の方向性と具体的な取組」ごとに設定。
- 項目は、「**施策の方向性と具体的な取組**」を代表するような**施策に関連するもの**を選定。
- 目標値は、**過年度の実績**のほか、**予算措置の状況なども勘案**して設定。

◎ 計画策定後も、現行ビジョンと同様に、計画のフォローアップの中で社会経済動向の変化に応じて項目や目標値の見直しを行っていく。

## ○成果達成目標

施策の柱	施策の方向性	素案で 記載済のもの	項目	目標値	現状値(時点)	現行ビジョンでの目標値
1 次世代産業の振興・イノベーションの創出	(1)次世代自動車産業の振興、新たなモビリティサービスの普及促進 (2)航空宇宙産業の振興 (3)ロボット産業の振興 (4)革新的技術の社会実装の推進に向けた環境整備 (5)スタートアップ・エコシステムの形成促進	○	製造品出荷額等の全国シェア	15.0%程度 (2025年までに)	14.7% (2018年)	14.5%程度 (2020年までに)
		○	「自動運転」の分野での社会実装件数	3件 (2025年度までに)	0件 (2019年度)	3件 (2020年度までに)
			中部地域の航空宇宙産業の生産高	国際戦略総合特別区域計画(アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区)にて設定 (2021年3月策定予定)	1.15兆円 (2017年)	1.18兆円 (2020年度までに)
			ロボット製造業の製造品出荷額等	3,005億円 (2025年までに)	1,614億円 (2018年)	- (全国シェアを設定)
		○	スタートアップと様々なプレーヤー間の共創による新規事業開発件数(年間)	50件 (2025年度まで)	10件 (2019年度)	-
2 地域産業の活性化	(1)商業、サービス産業、地場産業の振興 (2)課題解決型産業の育成 (3)農林水産業の振興	○	サービス産業の経営革新計画の承認件数(年間)	120件 (2025年度まで)	93件 (2019年度)	120件 (2020年度まで)
		○	主な商店街のうち、通行量の改善した商店街の割合(年間)	90% (2025年度まで)	70.8% (2019年度)	各年度60% (2020年度まで)
		○	モノづくり企業と福祉施設・医療機器メーカー等との相談・マッチング件数(年間)	80件 (2025年度まで)	72件 (2019年度)	70件 (2020年度まで)
3 観光・交流を通じた地域の魅力・ブランド力の向上	(1)愛知県ならではの魅力向上と効果的なPR・プロモーション (2)ジブリパークやMICE、スポーツ大会を通じた誘客 (3)受入体制の整備・充実と観光交流拠点としての機能強化	○	観光消費額(年間)	1兆円 (2023年までに)	8,599億円 (2019年)	1兆円 (2020年までに)
		○	観光入込客数(年間)	1億2,000万人回 (2023年までに)	1億1,854万人回 (2019年)	-
		○	観光消費額単価(年間)	日本人:6,450円 外国人:65,790円 (2023年までに)	日本人:5,404円 外国人:63,413円 (2019年)	-
4 グローバルな産業拠点機能の向上	(1)国際ビジネスの拡大支援 (2)立地環境の整備・企業誘致の推進 (3)研究開発機能の強化	○	輸出額の全国シェア	21.0% (2025年までに)	20.7% (2019年)	21.0%程度 (2020年までに)
			外国企業の誘致件数	40件 (2025年度までに)	39件 (2016～2019年度)	35件 (2020年度までに)
			次世代成長産業などの企業立地件数	75件 (2025年度までに)	51件 (2016～2019年度)	40件 (2020年度までに)
		○	研究開発費の全国シェア	15.0%程度 (2025年度までに)	14.2% (2018年度)	- (事業所数の全国シェアを設定)

## ○成果達成目標

施策の柱	施策の方向性	素案で記載済のもの	項目	目標値	現状値(時点)	現行ビジョンでの目標値
5 誰もが安心して生き生きと活躍できる環境づくり	(1)若者の活躍支援 (2)女性の活躍支援、男女共同参画社会づくり (3)高齢者、障害者の活躍支援 (4)外国人の活躍支援、多文化共生社会づくり (5)就職氷河期世代の活躍支援 (6)生き生きと働ける職場づくり (7)感染症の拡大に対応した雇用維持や新規学卒者の就職への緊急的な支援	○	労働力率 ※15歳以上人口に占める労働力人口の割合	64.5%を上回る (2025年までに)	64.5% (2019年)	62.0%程度 (2020年までに)
			若者(25～44歳)の完全失業者数(年間)	25,000人以下 (2025年までに)	34,000人 (2019年)	50,000人以下 (2020年までに)
		○	女性(25～44歳)の労働力率	78.8% (2025年までに)	77.7% (2019年)	73.1% (2020年までに)
		○	高齢者(65歳以上)の労働力率	26.9% (2025年までに)	25.9% (2019年)	24.8% (2020年までに)
		○	民間企業における障害者の法定雇用率達成	法定雇用率2.3%の達成 (2023年までに) その後、法定雇用率の維持 (2025年まで)	2.02% (2019年)	法定雇用率(2.3%)の達成 (2020年までに)
		○	年次有給休暇取得日数	10日 (2025年までに)	9.6日 (2019年)	10日 (2020年までに)
			中小企業のテレワーク導入率	テレワーク推進アクションプラン(2021年1月策定)の設定による	3.0% (2019年)	-
			一般労働者の年間総実労働時間数	1,950時間 (2025年までに)	1,996時間 (2019年)	-
6 愛知の産業を担う人材財力の強化	(1)イノベーション人材の育成 (2)高度なモノづくり人材の育成 (3)国内外からの人材の確保 (4)キャリア教育・リカレント教育の推進	○	認定職業訓練生数(年間)	25,000人 (2025年度まで)	18,703人 (2019年度)	25,000人 (2020年度まで)
		○	技能検定合格者数(年間)	8,500人 (2025年度まで)	7,530人 (2019年度)	8,500人 (2020年度まで)
		○	労働力人口の全国シェア	6.2% (2025年までに)	6.1% (2019年)	6.2%程度 (2020年までに)
			あいちUJターン支援センターを通じた県内企業への就職決定者数	250人 (2025年度までに)	142人 (2017～2019年度)	-
			県内で就職を目的として在留資格を変更した留学生数(年間)	1,500人 (2025年度まで)	1,183人 (2018年度)	-
		○	県立高等学校(全日制)におけるインターンシップに参加した生徒数(年間)	18,000人(2025年度まで)	20,257人 (2019年度)	18,000人 (2020年度まで)
基盤施策 中小・小規模企業の持続的発展	(1)経営基盤の強化や経営革新、事業承継の支援 (2)デジタル技術の導入の支援 (3)人材の育成・確保の支援 (4)感染症や災害リスクに対応する取組の支援 (5)中小・小規模企業の魅力発信	○	開業率	6.0% (2025年度までに)	5.18% (2018年度)	6.0% (2020年度までに)
		○	中小企業の製造品出荷額等の全国シェア	10.0% (2025年までに)	8.76% (2018年)	10.0% (2020年までに)
		○	経営革新計画の承認件数(年間)	300件 (2025年度まで)	230件 (2019年度)	300件 (2020年度まで)
			事業承継の認定件数	500件 (2025年度までに)	265件 (2016～2019年度)	50件 (2020年度までに)
			事業継続計画を策定している中小企業割合	13.0% (2025年度までに)	9.7% (2019年度)	-

○進捗管理指標

※網掛けは現状値を下回る目標値を設定しているもの

施策の柱	施策の方向性	素案で記載済のもの	項目	目標値	現状値(時点)	
1 次世代産業の振興・イノベーションの創出	(1)次世代自動車産業の振興、新たなモビリティサービスの普及促進		自動運転実証実験件数	40件 (2025年度までに)	28件 (2016～2019年度)	
		○	水素ステーションの整備数(累計)	100基程度(100か所程度) (2025年度までの累計)	27基(28か所) (2019年度までの累計)	
	(2)航空宇宙産業の振興	○	航空宇宙産業における県内事業所の品質認証取得件数(累計)	180件 (2025年度までの累計)	176件 (2019年度までの累計)	
		○	航空宇宙産業の人材育成研修受講者数(年間)	500人日 (2025年度まで)	677人日(2019年度) ※感染症の影響により、航空機機体メーカー各社が生産計画を見直したため、航空宇宙産業の人材のうち、組立技能者育成の需要が減少したことを踏まえて設定	
	(3)ロボット産業の振興		介護・リハビリ支援ロボットの現場導入・活用支援件数(年間)	2件 (2023年度まで)	-	
			無人飛行ロボットを活用したビジネスモデルの創出件数	5件 (2023年度までに)	-	
			サービスロボットの実証実験件数	10件 (2023年度までに)	-	
		○	サービスロボット実用化支援・相談対応件数(年間)	150件 (2025年度まで)	149件 (2019年度)	
	(4)革新的技術の社会実装の推進に向けた環境整備	○	自動運転実証実験件数【再掲】	40件 (2025年度までに)	28件 (2016～2019年度)	
			介護・リハビリ支援ロボットの現場導入・活用支援件数(年間)【再掲】	2件 (2023年度まで)	-	
			無人飛行ロボットを活用したビジネスモデルの創出件数【再掲】	5件 (2023年度までに)	-	
			サービスロボットの実証実験件数【再掲】	10件 (2023年度までに)	-	
	(5)スタートアップ・エコシステムの形成促進	○	起業支援事業を通じた起業家数(年間)	20件 (2024年度まで)	8件 (2019年度)	
			スタートアップと県内企業との新たな連携件数(年間)	50件 (2021年度まで)	113件(2019年度) ※国の地方創生推進交付金事業計画(2019～2021年度)におけるKPI	
		○	県・市企業(スタートアップ、地域企業)と海外企業(スタートアップ、地域企業)との商談(ビジネスマッチング)件数	230件 (2022年度までに)	-	
		○	県・市企業(スタートアップ、地域企業)から海外連携推進コンソーシアムに対する相談件数	360件 (2022年度までに)	-	
	2 地域産業の活性化	(1)商業、サービス産業、地場産業の振興	○	サービス産業ポータルサイトへのアクセス件数(年間)	18,000件 (2025年度まで)	17,517件 (2019年度)
			○	活性化を目指す商店街等が実施する取組への支援数(年間)	120件 (2025年度まで)	136件(2019年度) ※117件/年(2015～2019年度)
			地場産業の産地企業や団体の販路拡大等の支援件数(年間)	13件 (2025年度まで)	5件 (2019年度)	
(2)課題解決型産業の育成		○	燃料電池フォークリフト普及モデル実証件数	12件 (2022年度までに)	-	
		○	低炭素水素認定プロジェクト件数(累計)	7件 (2022年度までの累計)	4件 (2019年度までの累計)	
(3)農林水産業の振興			農林水産業の研究成果の件数	農業50件、林業18件、水産業25件 (2025年度までに)	-	

○進捗管理指標

※網掛けは現状値を下回る目標値を設定しているもの

施策の柱	施策の方向性	素案で記載済のもの	項目	目標値	現状値(時点)
3 観光・交流を通じた地域の魅力・ブランド力の向上	(1)愛知県ならではの魅力向上と効果的なPR・プロモーション	○	延べ宿泊者数(年間)	2,000万人泊 (2023年までに)	1,934万人泊 (2019年)
		○	観光旅行者の満足度(「非常に満足」と回答した人の割合)	50% (2023年までに)	28.1% (2019年)
		○	愛知県への訪問の推奨意向(推奨意向高層層の割合)	県民25% 県外客50% (2023年までに)	県民12.4% 県外客21.2% (2019年)
		○	愛知県への再訪意向(また来たいと回答した人の割合)	100% (2023年までに)	83.7% (2019年)
	(2)ジブリパークやMICE、スポーツ大会を通じた誘客	○	国際会議開催件数(年間)	220件 (2023年までに)	216件 (2018年)
			「第20回アジア競技大会(2026/愛知・名古屋)」に関連したアジア各国との交流件数	200件 (2030年度までに)	1件 (2019年度)
		○	県内における新たな国際スポーツ大会の開催数	10大会 (2030年度までに)	1大会 (2019年度)
	(3)受入体制の整備・充実と観光交流拠点としての機能強化	○	来県外国人旅行者数(年間)	290万人 (2023年までに)	287万人 (2019年)
		○	愛知県多言語コールセンター登録事業者数(累計)	350者 (2025年までの累計)	262者 (2019年度までの累計)
	4 グローバルな産業拠点機能の向上	(1)国際ビジネスの拡大支援	○	あいち国際ビジネス支援センターの利用件数(年間)	800件 (2025年度まで)
○			海外拠点(「海外産業情報センター」「サポートデスク」)における相談件数(年間)	410件 (2025年度まで)	393件 (2019年度)
			国内外における経済交流事業の実施件数	70件 (2025年度までに)	59件 (2016～2019年度)
(2)立地環境の整備・企業誘致の推進		○	産業立地サポートステーションによる企業訪問・相談件数(年間)	1,700件 (2025年度まで)	1,746件(2019年度) ※1,702件/年(2015～2019年度)
		○	産業立地促進税制を利用した企業数	80社 (2025年度までに)	59社 (2016～2019年度)
(3)研究開発機能の強化		○	知の拠点あいち重点研究プロジェクト(Ⅲ期)の成果活用・実用化・技術確立件数	30件 (2025年度までに)	1件 (2019年度)
		○	県が主導する大学等との共同研究件数及びあいち産業科学技術総合センターにおける共同研究数	50件 (2025年度までに)	43件 (2015～2019年度)
			あいちシンクロtron光センターの利用件数	8,500件 (2025年度までに)	6,720件 (2016～2019年度)
			知財ビジネスマッチングによるマッチング件数	10件 (2025年度までに)	9件 (2016～2019年度)
5 誰もが安心して生き生きと活躍できる環境づくり		(1)若者の活躍支援	○	ヤング・ジョブ・あいちの利用者の就職者数(年間)	毎年度過去3年間平均から5%の増加 (2025年度まで)
	○		大学・短期大学卒業予定者の就職内定率(年間)	97.0% (2025年度まで)	97.2%(2019年度) ※感染症の影響により、雇用環境の厳しさが増している中においても、第二の就職氷河期世代を生じさせないために、現行水準を維持していく。
	(2)女性の活躍支援、男女共同参画社会づくり		女性の活躍促進宣言企業数(累計)	次期あいち男女共同参画プラン(仮称)にて設定 (2021年3月策定予定)	1,518社 (2019年度までの累計)
		○	あいち子育て女性再就職サポートセンター(ママ・ジョブ・あいち)の利用件数(年間)	700件 (2025年度まで)	687件 (2019年度)

○進捗管理指標

※網掛けは現状値を下回る目標値を設定しているもの

施策の柱	施策の方向性	素案で記載済のもの	項目	目標値	現状値(時点)	
5 誰もが安心して生き生きと活躍できる環境づくり	(3)高齢者、障害者の活躍支援	○	シルバー人材センター登録者数(累計)	48,825人 (2024年度までの累計)	35,391人 (2019年度までの累計)	
		○	あいち障害者雇用総合サポートデスクの相談企業数(累計)	2,000社 (2025年度までの累計)	819社 (2019年度までの累計)	
			特別支援学校高等部卒業生の一般就労の就職率	50%以上 (2023年度までに)	38.2% (2019年度)	
	(4)外国人の活躍支援、多文化共生社会づくり	○	早期適応カリキュラム説明会、カリキュラム等活用人材育成セミナーの参加企業・団体数(年間)	170企業・団体 (2025年度まで)	126企業・団体 (2019年度)	
			定住外国人向け委託訓練の就職率(年間)	85.0% (2025年度まで)	92.9%(2019年度) ※85.9%/年(2015~2019年度)	
	(5)就職氷河期世代の活躍支援	○	就職支援事業による就職決定者数(年間)	10人 (2025年度まで)	-	
	(6)生き生きと働ける職場づくり	○	愛知県ファミリー・フレンドリー企業の新規登録企業数(年間)	130社 (2025年度まで)	187社(2019年度) ※125件/年(2015~2019年度)	
			労働時間の短縮に向けた取組を実施している企業の割合	69.0% (2025年までに)	60.9% (2019年)	
	(7)感染症の拡大に対応した雇用維持や新規学卒者の就職への緊急的な支援	○	大学・短期大学卒業予定者の就職内定率(年間)【再掲】	97.0% (2025年度まで)	97.2%(2019年度) ※感染症の影響により、雇用環境の厳しさが増している中においても、第二の就職氷河期世代を生じさせないために、現行水準を維持していく。	
	6 愛知の産業を担う人材の強化	(1)イノベーション人材の育成	○	あいちSTEMハイスクール研究指定事業(年間)	5校 (2025年度まで)	5校 (2019年度)
○			「あいちスーパーイングリッシュハブスクール事業」におけるハブスクールを中心とした地区別授業研修(年間)	2回 (2025年度まで)	2回 (2019年度)	
○			デジタル技術活用支援・マッチング件数(年間)	110件 (2022年度まで)	132件(2019年度) ※97件/年(2017~2019年度)	
(2)高度なモノづくり人材の育成			産業人材育成連携コーディネーターの企業など向け技能習得支援コーディネート件数(年間)	400件 (2025年度まで)	353件 (2019年度)	
(3)国内外からの人材の確保		○	移住支援事業による移住就業者数(年間)	40人 (2025年度まで)	0人 (2019年度)	
		○	移住支援事業による移住起業者数(年間)	3人 (2025年度まで)	0人 (2019年度)	
			マッチングサイトに新たに掲載された求人件数(累計)	600件 (2025年度までの累計)	515件 (2019年度までの累計)	
			プロフェッショナル人材戦略拠点事業の成約件数(年間)	30件 (2025年度まで)	25件 (2019年度)	
			プロフェッショナル人材戦略拠点事業の相談件数(年間)	330件 (2025年度まで)	319件 (2019年度)	
(4)キャリア教育・リカレント教育の推進		○	大学等高等教育機関における公開講座の開催数(年間)	前年度を上回る (2022年度まで)	2019年度:2,527講座(585講座減) 3,112講座(2018年度)	
基盤施策 中小・小規模企業の持続的発展		(1)経営基盤の強化や経営革新、事業承継の支援	○	ワンストップ支援窓口の利用件数	35,000件 (2025年度までに)	28,991件 (2016~2019年度)
			○	商工会・商工会議所の経営指導員による課題解決提案件数(年間)	経営指導員数×10件 (2025年度まで)	2019年度:3,526件(286件上回る) 3,240件(経営指導員数324人×10件)
				知財ビジネスマッチングによるマッチング件数【再掲】	10件 (2025年度までに)	9件 (2016~2019年度)

○進捗管理指標

※網掛けは現状値を下回る目標値を設定しているもの

施策の柱	施策の方向性	素案で記載済のもの	項目	目標値	現状値(時点)
基盤施策 中小・小規模企業の持続的発展	(2) デジタル技術の導入の支援	○	デジタル技術活用支援・マッチング件数(年間)【再掲】	110件 (2022年度まで)	132件(2019年度) ※97件/年(2017~2019年度)
	(3) 人材の育成・確保の支援	○	産業人材育成ポータルサイト総ページビュー件数(年間)	90,000件 (2025年度まで)	75,022件 (2019年度)
		○	プロフェッショナル人材戦略拠点事業の成約件数(年間)【再掲】	30件 (2025年度まで)	25件 (2019年度)
		○	プロフェッショナル人材戦略拠点事業の相談件数(年間)【再掲】	330件 (2025年度まで)	319件 (2019年度)
	(4) 感染症や災害リスクに対応する取組の支援	○	県内中小・小規模企業のBCP策定に係る講習会参加企業数	300企業 (2025年度までに)	264企業 (2016~2019年度)
	(5) 中小・小規模企業の魅力発信	○	愛知ブランドWebサイト・ページビュー件数(年間)	16,500,000件 (2025年度まで)	17,078,151件(2019年度) ※16,594,074件/年(2017~2019年度)
			愛知県ファミリー・フレンドリー企業の新規登録企業数(年間)【再掲】	130社 (2025年度まで)	187社(2019年度) ※125件/年(2015~2019年度)
			サービス産業ポータルサイトへのアクセス件数(年間)【再掲】	18,000件 (2025年度まで)	17,517件 (2019年度)